



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月1日

上場取引所 東

上場会社名 佐田建設株式会社  
 コード番号 1826 URL <http://www.satakensetsu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 徹  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 田島 順一

TEL 027-251-1551

四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,514	17.9	△107	—	△110	—	△131	—
23年3月期第1四半期	3,829	23.0	△256	—	△253	—	△245	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △132百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △245百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△1.70	—
23年3月期第1四半期	△3.16	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,422	6,627	43.0
23年3月期	18,230	6,759	37.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,627百万円 23年3月期 6,759百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,700	9.1	△240	—	△240	—	△250	—	△3.22
通期	29,000	13.2	200	—	180	—	150	—	1.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	77,606,166 株	23年3月期	77,606,166 株
24年3月期1Q	47,051 株	23年3月期	46,809 株
24年3月期1Q	77,559,115 株	23年3月期1Q	77,565,304 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 追加情報	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、資源価格の高騰や円高傾向が継続しており、景気全体の先行きは未だ不透明な状態が続いております。

建設業界におきましては、民間設備投資の抑制や公共投資の縮減等により、依然として厳しい受注環境となりました。

当社グループはこのような状況下、経営資源を集中し受注と利益の向上に全力で取り組んで参りました。

この結果、受注高は、土木関連の受注は前年と同程度であったものの、建築関連の受注が民間工事で大幅に落ち込んだことにより、前年同四半期に比べ12億8千2百万円減少し49億9千9百万円（前年同四半期比20.4%減）となりました。

売上高は、前年同四半期に比べ6億8千4百万円増加し45億1千4百万円（前年同四半期比17.9%増）となりました。

営業損益は、工事原価の圧縮や販売費及び一般管理費の削減努力により、前年同四半期に比べ1億4千8百万円改善されてはいるものの、1億7百万円（前年同四半期比58.1%減）の営業損失となりました。

これにより、四半期純損益も1億3千1百万円（前年同四半期比46.4%減）の四半期純損失となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡ししが第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ2千3百万円減少し7億3千9百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ5千万円増加し16億8千7百万円（前年同四半期比3.1%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ6千3百万円増加し7千6百万円（前年同四半期比513.1%増）となりました。

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ12億5千9百万円減少し42億5千9百万円（前年同四半期比22.8%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ6億3千3百万円増加し28億2千7百万円（前年同四半期比28.9%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ4千7百万円増加し1億2千6百万円（前年同四半期比60.2%増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金（28億3千4百万円）の減少等により、前連結会計年度末に比べ28億7百万円減少し154億2千2百万円（前期比15.4%減）となりました。

負債総額は、支払手形・工事未払金（22億4千3百万円）や未成工事受入金（3億1百万円）の減少等により、前連結会計年度末に比べ26億7千5百万円減少し87億9千5百万円（前期比23.3%減）となりました。

純資産は、四半期純損失1億3千1百万円を計上したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億3千2百万円減少し66億2千7百万円（前期比2.0%減）となりました。

自己資本比率は、総資産も減少したことにより、前連結会計年度末に比べ5.9ポイント増加し43.0%となっております。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

建設業界を取巻く環境は大変厳しい状況にあります。現時点において連結業績予想の変更は行っておりません。今後更に経営資源を集中し、全社一丸となって「受注の確保と利益の向上」に邁進してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
重要な子会社の異動はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	4,692	5,148
受取手形・完成工事未収入金	7,786	4,951
未成工事支出金	14	41
材料貯蔵品	107	103
その他	795	361
貸倒引当金	△10	△6
流動資産合計	13,386	10,600
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,486	1,468
土地	2,847	2,847
その他(純額)	150	147
有形固定資産合計	4,484	4,463
無形固定資産		
	39	37
投資その他の資産		
投資有価証券	253	252
破産更生債権等	1,655	1,655
その他	67	68
貸倒引当金	△1,655	△1,655
投資その他の資産合計	320	320
固定資産合計	4,844	4,822
資産合計	18,230	15,422
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	6,800	4,556
短期借入金	1,118	1,105
未成工事受入金	892	590
完成工事補償引当金	3	3
賞与引当金	56	85
債務保証損失引当金	143	142
その他	636	559
流動負債合計	9,650	7,043
固定負債		
長期借入金	80	—
長期未払金	975	975
繰延税金負債	49	48
再評価に係る繰延税金負債	588	588
退職給付引当金	84	86
その他	42	52
固定負債合計	1,820	1,751
負債合計	11,470	8,795

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	2,010	1,878
自己株式	△3	△3
株主資本合計	5,941	5,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	0
土地再評価差額金	817	817
その他の包括利益累計額合計	818	817
純資産合計	6,759	6,627
負債純資産合計	18,230	15,422

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,829	4,514
売上原価	3,738	4,311
売上総利益	91	202
販売費及び一般管理費	347	310
営業損失(△)	△256	△107
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
貸倒引当金戻入額	—	4
還付加算金	7	—
その他	4	1
営業外収益合計	12	6
営業外費用		
支払利息	8	7
支払手数料	1	1
その他	0	—
営業外費用合計	9	9
経常損失(△)	△253	△110
特別利益		
固定資産売却益	—	2
貸倒引当金戻入額	14	3
債務保証損失引当金戻入額	1	—
特別利益合計	16	5
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△236	△104
法人税、住民税及び事業税	8	27
法人税等合計	8	27
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△245	△131
四半期純損失(△)	△245	△131



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△245	△131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
その他の包括利益合計	△0	△0
四半期包括利益	△245	△132
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△245	△132

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(連結納税制度の適用)

当第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を導入しております。

## (5) セグメント情報

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	四半期連結損益計算書計上額(注)
	土木関連	建築関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,636	2,193	3,829	3,829	3,829
計	1,636	2,193	3,829	3,829	3,829
セグメント利益	12	79	91	91	91

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しているため、差異調整は行っていない。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	四半期連結損益計算書計上額(注)
	土木関連	建築関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,687	2,827	4,514	4,514	4,514
計	1,687	2,827	4,514	4,514	4,514
セグメント利益	76	126	202	202	202

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しているため、差異調整は行っていない。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 連結受注高・完成高・繰越高

項 目		前年同四半期 平成23年3月期 第1四半期累計期間		当 四 半 期 平成24年3月期 第1四半期累計期間		増 減 金 額	前年同期比	(参考) 前期 平成23年3月期	
		金 額		金 額				金 額	
建設事業	受注高	百万円 6,281		百万円 4,999		百万円 △ 1,282	% △ 20.4	百万円 24,213	
	完成高	3,829		4,514		684	17.9	25,617	
	繰越高	15,882		12,510		△ 3,371	△ 21.2	12,025	

## 個別部門別受注高・完成高・繰越高

項 目		前年同四半期 平成23年3月期 第1四半期累計期間		当 四 半 期 平成24年3月期 第1四半期累計期間		(参考) 前期 平成23年3月期	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
受注高	土木工事	百万円 508	% 9.2	百万円 645	% 16.2	百万円 7,138	% 33.6
	建築工事	5,004	90.8	3,349	83.8	14,093	66.4
合 計		5,512	100.0	3,994	100.0	21,231	100.0

項 目		前年同四半期 平成23年3月期 第1四半期累計期間		当 四 半 期 平成24年3月期 第1四半期累計期間		(参考) 前期 平成23年3月期	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
完成高	土木工事	百万円 1,530	% 47.2	百万円 1,601	% 40.6	百万円 8,260	% 36.3
	建築工事	1,714	52.8	2,340	59.4	14,526	63.7
合 計		3,245	100.0	3,942	100.0	22,786	100.0

項 目		前年同四半期 平成23年3月期 第1四半期末		当 四 半 期 平成24年3月期 第1四半期末		(参考) 前期 平成23年3月期	
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
繰越高	土木工事	百万円 4,662	% 30.7	百万円 3,607	% 31.6	百万円 4,563	% 40.2
	建築工事	10,504	69.3	7,789	68.4	6,780	59.8
合 計		15,166	100.0	11,396	100.0	11,344	100.0

## 個別 受注・完成・繰越工事高の状況

項 目			前 年 同 四 半 期 平成23年3月期 第1四半期			当 四 半 期 平成24年3月期 第1四半期			増 減 金 額	前 年 同 期 比	( 参 考 ) 前 期 平成23年3月期		
			金 額	構 成 比		金 額	構 成 比				金 額	構 成 比	
			百万円	%	%	百万円	%	%			百万円	%	%
受注工事高	土木	官公庁	404	79.6		394	61.2		△ 9	△ 2.4	5,595	78.4	
		民間	103	20.4		250	38.8		146	142.0	1,542	21.6	
		計	508	100.0	9.2	645	100.0	16.2	137	27.0	7,138	100.0	33.6
	建築	官公庁	1,090	21.8		1,440	43.0		349	32.1	2,640	18.7	
		民間	3,914	78.2		1,909	57.0		△ 2,005	△ 51.2	11,452	81.3	
		計	5,004	100.0	90.8	3,349	100.0	83.8	△ 1,655	△ 33.1	14,093	100.0	66.4
計	官公庁	1,494	27.1		1,835	45.9		340	22.8	8,236	38.8		
	民間	4,017	72.9		2,159	54.1		△ 1,858	△ 46.3	12,995	61.2		
	計	5,512	100.0	100.0	3,994	100.0	100.0	△ 1,518	△ 27.5	21,231	100.0	100.0	
完成工事高	土木	官公庁	1,376	89.9		1,247	77.9		△ 128	△ 9.3	7,056	85.4	
		民間	154	10.1		353	22.1		199	129.2	1,203	14.6	
		計	1,530	100.0	47.2	1,601	100.0	40.6	70	4.6	8,260	100.0	36.3
	建築	官公庁	719	41.9		295	12.6		△ 423	△ 58.9	4,272	29.4	
		民間	995	58.1		2,045	87.4		1,049	105.5	10,253	70.6	
		計	1,714	100.0	52.8	2,340	100.0	59.4	626	36.5	14,526	100.0	63.7
計	官公庁	2,095	64.6		1,543	39.1		△ 552	△ 26.4	11,329	49.7		
	民間	1,149	35.4		2,399	60.9		1,249	108.7	11,457	50.3		
	計	3,245	100.0	100.0	3,942	100.0	100.0	697	21.5	22,786	100.0	100.0	
繰越工事高	土木	官公庁	4,662	100.0		3,319	92.0		△ 1,342	△ 28.8	4,172	91.4	
		民間	0	0.0		287	8.0		286	70,165.8	390	8.6	
		計	4,662	100.0	30.7	3,607	100.0	31.6	△ 1,055	△ 22.6	4,563	100.0	40.2
	建築	官公庁	2,947	28.1		2,089	26.8		△ 858	△ 29.1	944	13.9	
		民間	7,556	71.9		5,700	73.2		△ 1,856	△ 24.6	5,836	86.1	
		計	10,504	100.0	69.3	7,789	100.0	68.4	△ 2,714	△ 25.8	6,780	100.0	59.8
計	官公庁	7,610	50.2		5,409	47.5		△ 2,200	△ 28.9	5,117	45.1		
	民間	7,556	49.8		5,987	52.5		△ 1,569	△ 20.8	6,226	54.9		
	計	15,166	100.0	100.0	11,396	100.0	100.0	△ 3,770	△ 24.9	11,344	100.0	100.0	